遠州・三河の主要な古戦場

桶狭間古戦場

織田信長×今川義元

この付近は市街化が進んでるせいで戦場巡りはたやすくなく、逆にそのおかげで「桶狭間の真実」は諸説入り乱れ、戦国史上もっとも面白いスポットのひとつとなっています。

井田野の古戦場

松平清康×織田信秀

三度の合戦があった場所だという。

長篠古戦場

織田・徳川連合軍×武田勝頼

織田信長の画期的な鉄砲戦術が炸裂した。戦国史上最も重要な合戦の一つと言われ、おとら狐という妖怪の伝説がある。長篠城の意外な小ささが見所。

小豆坂の古戦場

織田信秀×今川義元

二度の合戦があった。"小豆坂の七本槍"は七本槍の発祥。

本証寺

一向一揆衆×徳川家康

三河の一向一揆の3つの主要拠点のひとつ。

犬居城攻防戦

徳川家康×武田信玄

三方ヶ原以外に家康と信玄が対峙した逸話があるのはここだけ。

三方ヶ原古戦場

徳川家康×武田信玄

「家康生涯の五大合戦」 のひとつ

合戦の詳細は諸説ありすぎる

二俣城

徳川家康×武田信玄

依田信蕃×徳川家康

二俣城は遠州一の堅城として知られた。

掛川城攻防戦

今川氏真×徳川家康

今川氏真は「戦国一の愚将」として名高いが、掛川城には神威が氏真を護ったという「掛川城の霊験伝説」がある。

堀江城（ホルホル）の戦い

北条早雲、徳川家康、武田信玄の三将が相次いでこの城を攻めたが、攻略できたのは早雲だけだったという。

堀川古城

気賀市民×徳川家康

徳川家康が抵抗する市民を虐殺した。

すわばら城の戦い

徳川家康×今福関斎

この城の攻略をもって家康の遠江征服は完了した。諏訪原城は遠州で最も素晴らしい遺構を残している城。

西条吉良と東条吉良

西条義安・義昭、東条持広・（荒川）義広

三河国きっての名族・吉良氏は、新興の松平家に対して刃向かったり抵抗したり逆らったり味方したりしました。

今橋城・吉田城

現在の豊橋は東三河地方の重要地で、地味に重要な戦いが絶えず繰り広げられた。

宇津山城の戦い

小原鎮実×徳川家康

小原某は戦いに際して大量の火薬で城を爆発させて敵軍を道連れにしようとしたという。浜名湖近辺の手筒花火のルーツ。この人は大和国の松永弾正久秀と共に「自爆の二大巨頭」ともいえる、天才だったと言ってよい。

橋本の陣

安田義定、源頼朝、足利直義

源平、南北朝の時代にこの場所が最前線として重要な地点となった。

三箇野と一言坂の戦い

武田信玄×徳川家康

徳川四天王のひとり本多平八郎忠勝が大活躍。

引馬城の戦い

椿姫×徳川家康

三河軍の侵略に際して、曳馬城主飯尾連龍は家康に協力的だったが、その未亡人となった田鶴の方（椿姫）はなぜか家康に果敢に立ち向かい、可憐に散ったと伝えられる。

高天神城攻防戦

徳川家康×武田信玄、武田勝頼×徳川家康

「高天神を制した者は遠州を制す」と言われた。戦国で最も苛烈な戦いが繰り広げられた場所として有名。現在でも小笠山周辺は地霊スポットとしてとても怖れられている。

青崩と兵越峠

武田信玄

三方ヶ原合戦に際し信玄が大軍を率いて越えたとされる場所。「どうしてこんなところを」という驚きと共に信玄公の偉大を思い知れる。（ただし最新の学説では信玄の青崩越えは否定されつつある）

現在は峠の国取り綱引き合戦というのが行われている。